

# 一般社団法人室内環境学会 2022年度 第2回臨時理事会議事録

日時：2022年2月14日（月）10:00～12:00

場所：オンライン会議室

出席者

理事：山口一（理事長）、関根嘉香、篠原直秀、中島大介、水越厚史、鍵直樹、三宅祐一、

Tin Tin Win Shwe、一條佑介

監事：野口美由貴

事務局：橋本一浩（事務局長）、萬羽郁子（会計）、野村佳緒里、色摩操

オブザーバー：佐藤博、吉田俊明

欠席：徳村雅弘

本理事会は総理事数10名のうち過半数である9名が出席していることから、定款第34条により成立した。また同第33条により、本理事会の議長は山口理事長が務めた。

議事次第：

1. 2022年度第1回通常理事会議事録 → 承認された。

2. 2021年学術大会報告

吉田関西支部長より2021年学術大会について報告があった。新型コロナウイルス対策のためにオンサイト・オンライン同時のハイブリット開催であったが、全ての予定行事は無事に行われ、口頭発表125題、現地参加者273名、オンライン参加者80名、機器展示13社と盛況な大会となった。しかし、オンライン配信の費用が高額であったため、収支はマイナスになったとのこと。また、吉田支部長から大会運営の経過状況と、次回大会への申し送り事項について詳細な説明があり、今後の大会運営について意見交換を行った。

3. 学術委員会より報告

中島委員長より、2022年度の研究助成金の交付を準備しており近日中に会員へ募集案内をする予定との説明があった。また、新たな表彰制度の検討も行っており、今後、委員会メンバーや論文賞選考委員会等と連携し整理を行っていくとのこと。

4. 2022年学術大会準備状況

萬羽次期大会長より、2022年学術大会の準備状況について説明があった。会期は2022年12月1日（木）、2日（金）とし、会場は江戸川区総合文化センター（東京都江戸川区）に決定したとのこと。テーマは「室内環境の未来をつむぐ」。口頭発表3会場に加え、新型コロナウイルス流行により2大会連続で中止しているポスター発表も3大会ぶりに実施予定。分科会セミナーの詳細は未定であるため、今後学術委員会内で担当分科会を検討することとなった。また、国際シンポジウムの企画にあたり、韓国・台湾などアジア諸国の研究者への打診を社会連携委員会および理事で分担して行うこととなった。

オンライン配信については、2020・2021大会でかなり費用が嵩んだこともあり、2022大会で実施するかは検討中であり、現在持続可能な方法を模索していると説明された。これに関連して、大会参加費の値上げについて意見交換を行ったが、慎重論が多く、当分は従来の参加費を継続することとなった。

5. その他

- ・事務局より 2021 年 11 月 24 日～2022 年 1 月 31 日の入会承認者 7 名（法人会員 3 社、正会員 4 名）のリストが報告された。
- ・会員動向として、2022 年 2 月 14 日時点で正会員 363 名、法人会員 55 社（団体）、学生会員 62 名、シニア会員 10 名であると報告された。
- ・理事長候補および監事候補の選挙告示を 2022 年 4 月 1 日に行う予定。

以上

署名欄

山口 一

印

関根嘉香

印

篠原直秀

印

中島大介

印

橋本一浩

印

萬羽郁子

印

鍵 直樹

印

水越厚史

印

三宅祐一

印

Tin Tin Win Shwe

印

一條佑介

印